

土木学会  
鋼構造委員会  
合成2主桁橋に関するセミナー



平成16年11月24日 (水)

土木学会 鋼構造委員会



B 1 1 0 8 0 1 7 B  
土 木 図 書 館

04  
28

登録 番号	平成17年2月17日
	第 <b>51128</b> 号
社団法人 土木学会	
附属 土木図書館	

## まえがき

鋼構造委員会では、本年度より「鋼・合成構造標準示方書」の作成に着手しました。当面、総則編、基本計画編、設計編、製作・施工編、維持管理編、耐震設計編の作成を考えていますが、限界状態設計法、部分安全係数法、性能照査型設計法が世界的な流れとなっている中での基準作成になります。そのため、海外の基準の動向に注目する必要があります。その一環として、鋼構造委員会では、(社)日本橋梁建設協会ならびに(社)日本鉄鋼連盟のご支援を頂き、フランス SETRA (Department of the French Ministry of Transport) の J. Raoul 氏を招聘することとしました。Raoul 氏は EC-3 及び 4-2 のフランス代表であるとともに、合成 2 主桁橋の設計にも深く関わっておられます。ご存知の通り、PC 先進国フランスにおいて、最近の TGV 線の建設では合成 2 主桁橋が数多く建設されています。一昔前のフランスとは様変わりです。我が国でも JH を中心に連続合成 2 主桁の建設が増加しつつありますが、Raoul 氏には、フランスのこの背景とともに、合成 2 主桁の動向や設計また競争力あわせて将来展望についてお話を伺うこととしました。同時に、JH での動向、新技術また今後の課題をご紹介頂き、皆さんを含め Raoul 氏とともに情報交換を行いたいと思います。

平成 16 年 11 月

土木学会鋼構造委員会

委員長 長井 正嗣

## 《 合成2主桁橋に関するセミナー 》

### 【 プログラム 】

- 日 時 平成16年11月24日(水) 13:30~17:30
- 場 所 主婦会館プラザエフ「カトレア」(四谷駅前)
- 主 催 土木学会 鋼構造委員会

( 司 会 : 委員会幹事 本間 宏二)

1. 開 会 . . . . . 13:30~13:40  
鋼構造委員会 副委員長 角 昌隆
2. 「欧州における合成2主桁橋の動向」 . . . . . 13:40~14:40  
(資料1 「 French two-girder composite bridges 」 )  
SETRA (FRANCE) J. Raoul 氏  
  
・ 質疑応答 (通訳あり) . . . . . 14:40~15:00  
  
————— (休 憩) ————— 15:00~15:20
3. 「JHにおける合成2主桁橋の現状と課題」(資料2) . . . . . 15:20~16:00  
JH関西支社 安川 義行  
  
・ 質疑応答 . . . . . 16:00~16:10
4. 「第二東名における広幅員2主桁橋の技術開発」(資料3) . . . 16:10~16:50  
JH技術部 本間 淳史  
  
・ 質疑応答 . . . . . 16:50~17:00
5. 「合成桁橋の設計に関する話題」(資料4) . . . . . 17:00~17:25  
長岡技術科学大学 長井 正嗣
6. 閉 会 . . . . . 17:25~17:30  
鋼構造委員会 副委員長 角 昌隆

【 目 次 】

資料 1. 「 French two-girder composite bridges 」 -----	P 1
(「欧州における合成 2 主桁橋の動向」)	
SETRA (FRANCE) J. Raoul 氏	
資料 2. 「 JH における合成 2 主桁橋の現状と課題」 -----	P 15
JH 関西支社 安川 義行	
資料 3. 「第二東名における広幅員 2 主桁橋の技術開発」 -----	P 20
JH 技術部 本間 淳史	
資料 4. 「合成桁橋の設計に関する話題」 -----	P 28
長岡技術科学大学 長井 正嗣	